

Fund Overview

やまと社会インパクトファンドとは

奈良県およびその周辺地域の課題解決をめざす

やまと社会インパクトファンドは、ヘルスケア領域でインパクトベンチャーキャピタル (VC) 投資を実践してきた株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズ (CMV) と、株式会社南都銀行の投資専門子会社である南都キャピタルパートナーズ株式会社 (NCP) が運営する地域課題解決型のインパクトVCファンドです。奈良県およびその周辺地域の課題解決のためのインパクトファンドの組成・運用を通じ、地域課題解決の実践者を多数生み出すことを目的として設立されました。

ファンド概要

名称	やまと社会インパクト投資事業有限責任組合
無限責任組合員	南都キャピタルパートナーズ株式会社、株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズ
有限責任組合員	株式会社南都銀行、小山株式会社、トヨタユナイテッド奈良株式会社
出資約束金額	10億円
運用期間	10年間(投資可能期間5年)



「休眠預金」を活用した地域インパクトファンド

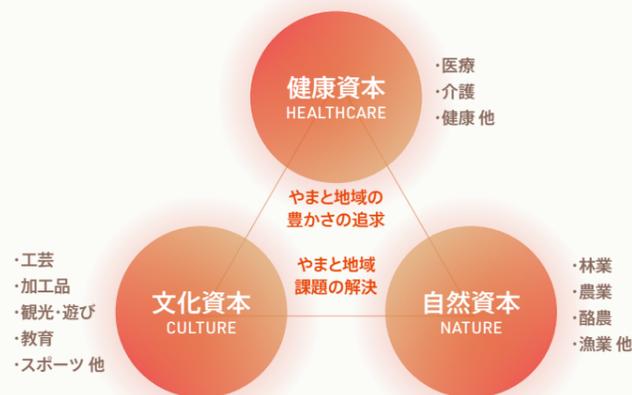


やまと社会インパクトファンドは、一般財団法人社会変革推進財団 (SIIF) が展開する「地域インパクトファンド設立・運営支援事業」に採択されています。本事業は、インパクト企業に資金を循環させるとともに、金融機関を含めた地元企業・自治体・住民が主体的に地域創生を担うことができる状態をめざすものです。ファンドの運営に必要な経費の一部に、「休眠預金」が活用されています。休眠預金を活用した公益性の高い事業として、地域課題を解決する「実践者への投資」ならびに「実践者の育成」が期待されています。

3領域の投資対象

投資対象は、やまと地域の課題を解決するスタートアップ企業です。具体的には、やまと地域の豊かさの追求という考え方において、ヘルスケア領域である「健康資本 (Healthcare)」、農業や林業、漁業といった「自然資本 (Nature)」、教育や工芸や文化財、観光、スポーツといった「文化資本 (Culture)」の3領域を対象としています。

投資対象



やまと社会インパクトファンドのスキーム図

インパクト投資におけるImpact Measurement and Management (以下、IMM)を通して、地域社会の課題を解決する起業家・事業家を支援します。



ファンドのめざす姿と2024年の実績

ファンドのコンセプト

やまと社会インパクトファンドでは、経済的リターンを追求することはもちろんのこと、社会インパクト投資およびインパクト測定・マネジメント (Impact Measurement and Management; IMM) の実践を通じて、「やまと地域の社会課題を解決する実践者」を輩出することを目的とします。

活力創造人材への投資・育成

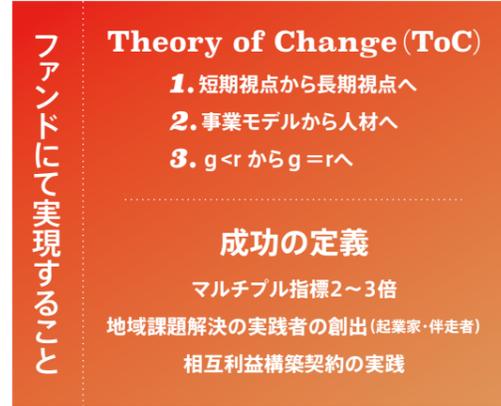
人材創出にこだわり、奈良の経済活性化や地域課題の解決を志向する **起業家及びその伴走者**を育成・支援する

実践者への練達

ファンドチームは、**起業家の伴走者**として事業を協創すべく、**経営支援に重点を置き**、起業家と共に自己成長に邁進する

地域社会課題解決の実践

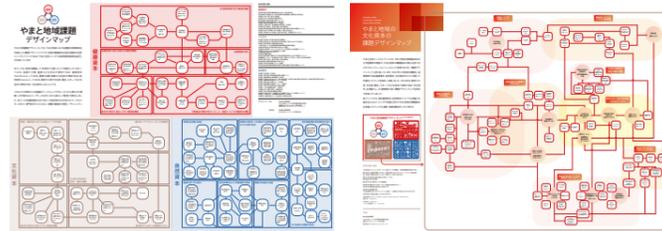
IMMを通じて、起業家が解決する課題や実践プロセスを可視化し、時にはリードすることで、**起業家と共に地域課題解決の実践者**となる



投資検討からExitまでのプロセスイメージ

やまと社会インパクトファンドでは、投資検討のためにやまと地域における社会課題を課題デザインマップとして整理し、課題解決を志す起業家をアクセラレーションプログラムにおいて支援しています。投資実行後もIMMにより投資先に伴走し、インパクト評価を伴ったExitを支援します。

やまと地域課題デザインマップ
投資領域における課題を網羅的に整理



2023年は3つの資本をテーマに制作し、2024年はそのうち文化資本のみをテーマに制作 (P.7)

アクセラレーションプログラム
課題解決に資するインパクト志向の起業家を育成

ソーシング活動やピッチイベント
インパクト起業家を評価・投資先発掘



2024年2月から7月まで6か月のアクセラレーションプログラムを実施 (P.9)

インパクト投資
インパクト投資実行

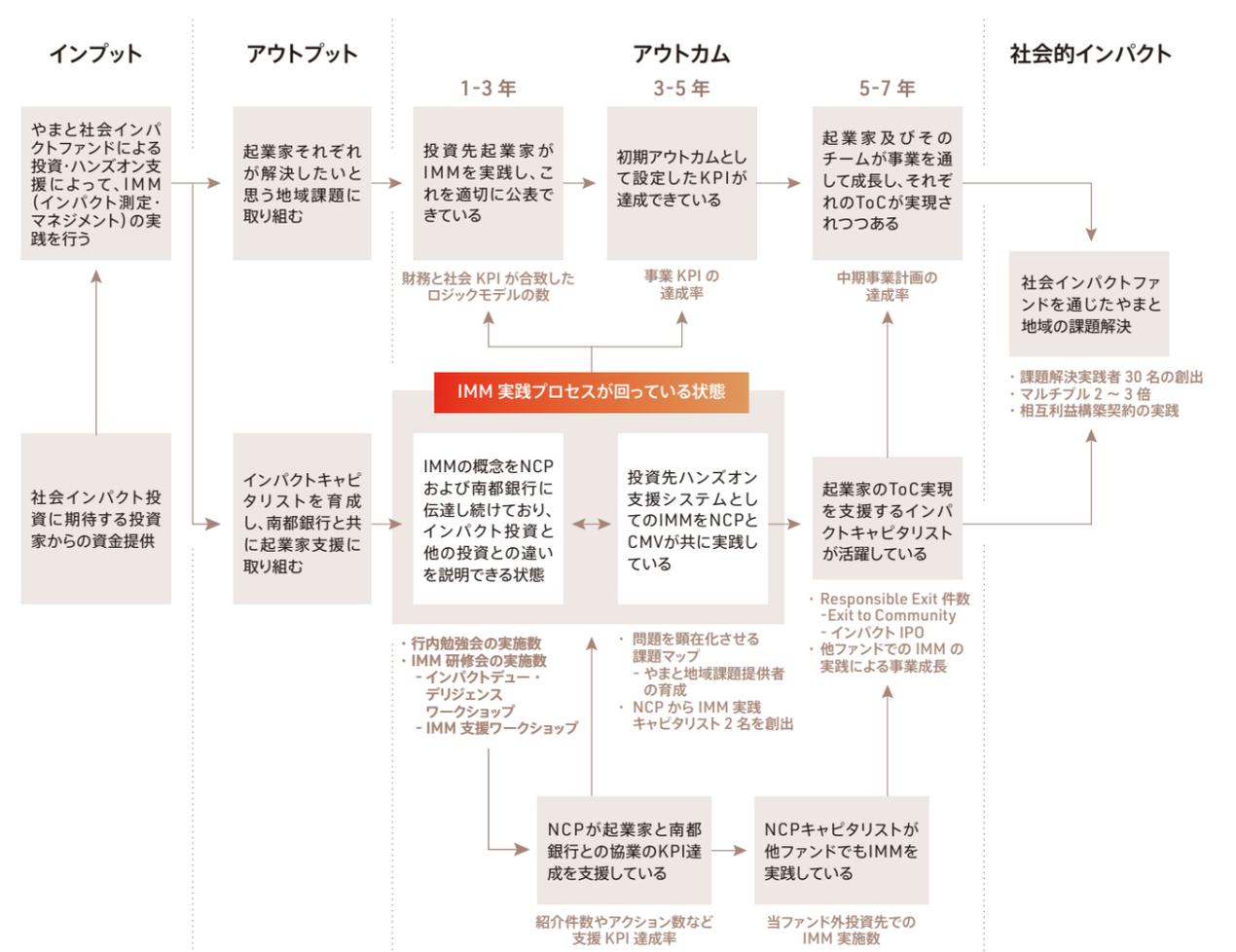
インパクト起業家支援
IMMにより投資先を支援

4社に投資 (P.13~)



インパクトExit
Exit後のインパクト評価・インパクトExit支援

ロジックモデル



インパクト指標 (KPI) の目標と実績

※期間：2023年10月～2024年9月

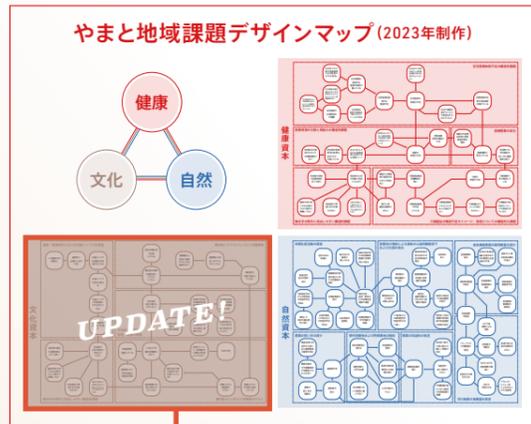
指標	目標値	実績
財務と社会 KPI が合致したロジックモデルの数 / 投資先数	100%	100%
行内勉強会の実施数 (南都銀行) IMM 勉強会の実施数 (NCP) - インパクトデュー・デリジェンス (DD) ワークショップ - IMM 支援ワークショップ	2回	6回
支援 KPI 達成率	45%	50%



やまと地域の文化資本の課題デザインマップ

やまと社会インパクトファンドは、やまと地域の課題解決をめざす起業家の発掘や、やまと地域の課題解決に関心を持つ方とのコミュニケーションツールとして活用するため、「課題デザインマップ」を作成しています。2023年には地域の課題を、投資領域である健康資本、自然資本、文化資本の3つに分解して可視化したマップを制作・公開しました。2024年は、教育や工芸、文化財、観光、スポーツなどを含めた領域である「文化資本」を深掘りし、より解像度の高い課題デザインマップを改めて作成いたしました。

同ファンドでは、残る健康資本、自然資本についても深掘りを進めるとともに、マップで可視化されたやまと地域の課題解決を目指したインパクト投資・支援活動を行っていきます。



参考文献・資料

- 一般社団法人コンサルタントプロモーターズ協会「ライブ市場調査 年別基礎調査報告書 2023年」
- 株式会社日本政策投資銀行「2026年 関西2府4県におけるラグジュアリーホテルの需給推計」
- 国土交通省「登録観光地域づくり法人「登録DMO」の形成・確立計画」
- 観光庁「宿泊旅行統計調査報告(令和5年1~12月)」
- 総務省統計局「家計調査」
- 統計局「令和3年経済センサス活動調査」
- 奈良県「奈良県のすがた2023—グラフと解説で見る統計ガイド—」
- 奈良県「奈良県観光総合戦略(令和3年7月)」
- 奈良県「奈良県景観計画」
- 日本経済新聞「地方にもスタートアップ「生態系」 企業数5年で5割増」(2024年10月13日)
- 文部科学省「学校基本調査(2019年12月25日)」
- 公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグウェブサイト
- 訪日ラボ ウェブサイト
- IR BANK ウェブサイト
- J-LiC 上場企業サーチ ウェブサイト

作成

- 株式会社南都銀行
- やまと社会インパクト投資事業有限責任組合
- 南都キャピタルパートナーズ株式会社
- 株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズ

